

お知らせ

[Mihoko Iijima](#) · 2020年11月2日

## テクノロジー・ボーナス詳細 InterSystems IRIS プログラミングコンテスト: Interoperability(相互運用性)テスト

開発者の皆さん、こんにちは!

[Interoperability\(相互運用性\)テスト](#) の続報の「テクノロジー・ボーナス」について紹介します。

対象となる機は、以下の通りです。

- BPL エディタを利用したビジネス・プロセスの開発、または、ビジネス・ルールのデータ変換(DTL)を使用し開発
- カスタムアダプタを使用し開発
- プログラミング拡張機能(PEX)Java または .NET を使用し開発
- ワークフローエンジンを使用し開発
- ZPM パッケージによるデプロイが行える開発環境
- Docker コンテナを使用し開発

それぞれの詳細については下記を参照ください。

### BPL エディタを利用したビジネス・プロセスの開発、または、ビジネス・ルールのデータ変換(DTL)を使用し開発 - 1 point

IRIS の [Interoperability\(相互運用性\)プログラミング](#) の特徴の1つである、BPL エディタで記述できるビジネス・プロセスがあります。また、ビジネス・ルールは、Interoperability プログラミング拡張機能内で実行したい処理を、ノード/ロコードのアプローチで指定できる開発エディタです(ビジネス・ルールを利用するためには、構築済ビジネス・プロセスを使用します)。

下記参考ドキュメントをご参照ください。

- [Interoperabilityの動作の仕組みについて記事](#)
- [プログラミング拡張機能についての解説記事](#)
- [ビジネス・プロセスについて解説記事](#)
- [ビジネス・プロセスの作成方法を解説するドキュメント](#)
- [ビジネス・ルールのサンプルコード](#)
- [ビジネス・ルールのドキュメント](#)

### カスタムアダプタを使用し開発 - 1 point

InterSystems Interoperability プログラミング拡張機能では、プログラミング拡張機能内のビジネス・サービスやビジネスオペレーションの開発に、外部システムとの通信を簡単に行うことができる「インバウンド/アウトバウンドアダプタ」を利用することができます。アダプタは独自のカスタマイズを行うことができ、今回のコンテストでは、カスタムアダプタを使用することでボーナスポイントを獲得できます。

[カスタムアダプタ例\(サンプル\)](#)

[既存アダプタの種類についてはこちら](#)をご参照ください。

### Production EXtension (PEX) を使用した開発 - 2 points

PEX は、Interoperability プログラミングの Java/.NET 用拡張機能です。

プログラミングの開発に、Java/.NET の PEX を使用した開発を行った場合、ボーナスポイントを獲得できます。

詳しくは、[デモ](#)や [PEX のドキュメント](#)をご参照ください。

### ワークフローエンジンを使用した開発 - 1 point

IRIS Interoperability の1つの機能である「ワークフロー」は、一連の処理の中に「人の介入」を含むことができます(次のステップに移動するために、目視を必要とする/人による許諾が必要 などの処理を追加できます)。

ワークフローを含め場合ボーナスポイントを獲得できます。

[ワークフローのドキュメント](#)

[WorkflowAPI](#) と [WorkflowUI-ngx](#)

というコミュニティモジュールがあり、Angular上に動作する素早いUI/イヤを提供しています。

### ZPM パッケージによるデプロイが行える開発環境 - 1 point

フルスタックアプリケーション用に ZPM(ObjectScript Package Manager)パッケージをビルドして公開し、ZPM でデプロイできるように開発した場合、ボーナスポイントを獲得できます。

以下、ZPM クライアントがインストールされている IRIS でのコマンド実行例です。

```
zpm "install your-full-stack-solution-name"
```

[ZPM](#) クライアント、[ドキュメント](#)をご参照ください。

### Docker コンテナを使用した開発 - 1 point

Dockerコンテナ上で動く IRIS を使用した場合、ボーナスポイントを獲得できます。

以下の開発テンプレートを使用すれば、ボーナスポイントを獲得できます。

- [IRIS Interoperability Template](#)

掲載されている機の使用方法について、ご質問ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

ぜひ、コンテストへのご応募ご検討ください!

[#コンテスト](#) [#コンテナ](#) [#相互運用性](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL: <https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%83%86%E3%82%AF%E3%83%8E%E3%83%AD%E3%82%B8%E3%83%BC%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%8A%E3%82%B9%E8%A9%B3%E7%B4%B0%E3%80%80intersystems-iris-%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%9F%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%EF%BC%9Ainteroperability%EF%BC%88%E7%9B%B8%E4%BA%92%E9%81%8B%E7%94%A8%E6%80%A7%EF%BC%89%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88>